

前橋工科大学履修規程

平成25年4月1日制定

公立大学法人前橋工科大学規程第90号

(趣旨)

第1条 この規程は、前橋工科大学学則（平成25年規程第2号。以下「学則」という。）第10条、第12条及び第29条第2項の規定により、授業科目名等の細目、履修方法の細目及び卒業の要件の細目に関し、必要な事項を定めるものとする。

(履修の制限等)

第2条 学生は、学則第11条第1項の規定により承認を受けた授業科目以外の授業科目を履修し、単位を修得することはできない。

2 学則第11条第1項の規定により履修の承認を受けた授業科目は、次の場合に限り変更することができる。

(1) 時間割が変更になった場合

(2) 履修指導上の観点からその必要が認められた場合

3 同一の授業科目を同一学期に複数開講している場合は、指定の授業時間に受講しなければならない。

4 学生は、授業時間の重複する授業科目を同時に履修申請することはできない。

(授業開講時間帯)

第3条 社会環境工学科、建築学科、生命情報学科、システム生体工学科及び生物工学科の授業は、月曜から金曜日の1時限から5時限の時間帯で開講する。

2 総合デザイン工学科の授業は、月曜日から金曜日の6時限から7時限及び土曜日の1時限から7時限の時間帯で開講する。

3 授業時間については、別に定める。

4 前各項の規定にかかわらず、学長は、教授会の意見を聴いて、授業時間帯及び授業時間を変更し、開講することができる。

(卒業研究の履修)

第4条 卒業研究の履修は、本学に3年以上(第2年次に編入学した学生の場合は2年以上、第3年次に編入学した学生の場合は1年以上)在籍し、次に規定する条件を備えている学生について承認する。

(1) 1年次及び2年次の必修科目の単位をすべて修得していること。

(2) 別表に定める共通教育科目（総合デザイン工学科においては基礎教育科目）の卒業要件の単位をすべて修得していること。

(3) 別表に定める合計の卒業要件の単位の4分の3以上を修得していること。

(4) 学科で別に定める要件を満たしていること。

(他学科の授業科目の履修)

第5条 学生が、学則第11条第3項の規定により、他学科の授業科目を履修しようとする場合は、あらかじめ当該授業科目の担当教員の承認を得なければならない。

2 他学科の履修できる授業科目は、学科間の協議により別に定める。

(他大学等の授業科目の履修)

第6条 学生が、学則第15条第3項の規定により、他大学等の授業科目を履修しようとする場合で、教育上有益と認める他大学等の授業科目の単位の修得又は単位互換協定大学の授業科目の単位の修得については、別に定める。

(授業科目及び卒業要件等)

第7条 工学部各学科の授業科目、単位数及び卒業要件等は、別表のとおりとする。

2 他学科及び他大学等において修得した科目の卒業要件として認定される科目は、別表のとおりとする。

(特別講義)

第8条 前条に定めるもののほか、教育上有益と認められる場合は、学長は、教授会の意見を聴いて、特別講義を開講することができる。

(授業科目の単位認定)

第9条 授業科目の単位の認定は、履修の承認を得た授業科目についてのみ行うものとする。ただし、履修の承認を得た授業科目の出席時間数が、当該授業科目の全時間数の3分の2に満たない場合には、原則として単位を認定しないものとする。

(不正行為に対する措置)

第10条 学則第15条第2項に規定する試験等において不正行為のあった者については、当該学期の科目の単位の履修が全て無効となるほか、学則第54条第1項の規定により懲戒処分とする。

(再履修)

第11条 学則第15条第1項の規定による単位の修得が認められなかった授業科目は、再度申請し、履修することができる。

(追試験)

第12条 学則第18条第2項に規定する追試験を受けることを希望する学生は、追試験願及び試験を受けられなかった理由を証する文書を、指定された期間内に学長に提出しなければならない。

(学習の評価)

第13条 学則第19条に規定する学習の評価は、次のとおりとする。

(1) S 90点以上

- (2) A 80点以上90点未満
- (3) B 70点以上80点未満
- (4) C 60点以上70点未満
- (5) D 60点未満

2 学生は、学生本人の成績評価について疑義があるときは、異議を申し立てることができる。

(書類の様式)

第14条 追試験願の様式は、別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規程は、平成25年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規程の施行の日（以下「施行日」という。）の前日において前橋工科大学の設置及び管理に関する条例（平成8年前橋市条例第34号）に基づき設置された前橋工科大学（以下「本学」という。）に在学する学生で、施行日以後も引き続き在学するものについては、この規程の規定にかかわらず、廃止前の前橋工科大学履修規程（平成13年工科大学訓令甲第20号）の例による。

3 施行日以後に編入学、再入学又は転入学をする者については、この規程の規定にかかわらず、当該者が編入学、再入学又は転入学をする年次に属する学生の例による。

4 施行日の前日において本学に在学する学生（同日をもって卒業する者及び除籍される者を除く。）になされた履修、成績評価、試験その他の行為は、この規程の相当規定に基づきなされたものとみなす。

附 則（平成26年2月10日規程第1号）

(施行期日)

1 この規程は、平成26年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規程の施行の日（以下「施行日」という。）の前日において前橋工科大学に在学する学生で、施行日以後も引き続き在学するものについては、この規程の規定にかかわらず、なお従前の例による。

3 施行日以後に編入学、再入学又は転入学をする者については、この規程の規定にかかわらず、当該者が編入学、再入学又は転入学をする年次に属する学生の例による。

附 則（平成27年1月17日規程第2号）

(施行期日)

1 この規程は、平成27年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規程の施行の日（以下「施行日」という。）の前日において前橋工科大学に在学する学生で、施行日以後も引き続き在学するものについては、この規程の規定にかかわらず、なお従前の例による。

3 施行日以後に編入学、再入学又は転入学をする者については、この規程の規定にかかわらず、当該者が編入学、再入学又は転入学をする年次に属する学生の例による。

附 則（平成27年3月26日規程第7号）

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成28年1月15日規程第1号）

(施行期日)

1 この規程は、平成28年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規程の施行の日（以下「施行日」という。）の前日において前橋工科大学に在学する学生で、施行日以後も引き続き在学するものについては、この規程の規定にかかわらず、なお従前の例による。

3 施行日以後に編入学、再入学又は転入学をする者については、この規程の規定にかかわらず、当該者が編入学、再入学又は転入学をする年次に属する学生の例による。

附 則（平成28年12月28日規程第 号）

(施行期日)

1 この規程は、平成29年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規程の施行の日（以下「施行日」という。）の前日において前橋工科大学に在学する学生で、施行日以後も引き続き在学するものについては、この規程の規定にかかわらず、なお従前の例による。

3 施行日以後に編入学、再入学又は転入学をする者については、この規程の規定にかかわらず、当該者が編入学、再入学又は転入学をする年次に属する学生の例による。

附 則（平成30年1月11日規程第2号）

(施行期日)

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

別表(第4条、第7条関係)

1 社会環境工学科

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			卒業要件
			必修	選択	講義	演習	実験・実習	
共通教育科目	人文・社会科学科目	心理学	2・3		2	○		必修1科目2単位を含む14単位以上を修得
		哲学	2・3		2	○		
		文学	2・3		2	○		
		美術	1・2		2	○		
		言語学	2・3		2	○		
		文化人類学	2・3		2	○		
		歴史学	1・2		2	○		
		科学技術史	2・3		2	○		
		経済学	1・2		2	○		
		社会学	2・3		2	○		
		マスメディア論	2・3		2	○		
		法学	1・2		2	○		
		日本国憲法	1・2		2	○		
		経営学	1・2		2	○		
		国際関係論	2・3		2	○		
		地理学	1・2		2	○		
		技術者倫理	1	2		○		
		生命倫理	2・3		2	○		
		保健体育	保健体育	1		2		
	外国語科目	英語A	1		2	○		英語4科目8単位を含む10単位以上を修得
		英語B	1		2	○		
		英語C	2		2	○		
		英語D	2		2	○		
		英語E	3		2	○		
		フランス語	2		2	○		
		ドイツ語	2		2	○		
		中国語	2		2	○		
	自然科学科目	微分積分学Ⅰ	1	4		○		必修3科目8単位を含む20単位以上を修得
		微分積分学Ⅱ	1		2	○		
		線形代数Ⅰ	1	2		○		
		線形代数Ⅱ	1		2	○		
		ベクトル解析	2		2	○		
		微分方程式	2		2	○		
		確率統計	2		2	○		
		関数論	2		2	○		
		物理学Ⅰ	1	2		○		
		物理学Ⅱ	1		2	○		
		物理学Ⅲ	2		2	○		
		物理学Ⅳ	2		2	○		
化学Ⅰ		1		2	○			
化学Ⅱ		1		2	○			
生物学Ⅰ		1		2	○			
生物学Ⅱ		1		2	○			
地学		1・2		2	○			
天文学		1・2		2	○			
専門	社会環境工学概論	1	2		○		必修22科目44単位を含む52単位以上を修得	
	環境の科学	1	2		○			
	構造解析演習	1		2	○			
	計画数理	2	2		○			
	工学情報処理	2	2			○		
	応用数学	1	2		○			
	基礎力学演習	1	2			○		
	構造力学Ⅰ	1	2		○			
	構造力学Ⅱ	1	2		○			
	構造力学Ⅲ	2	2			○		
	鋼構造学	3	2		○			
	建設材料	2	2		○			
	コンクリート工学Ⅰ	2	2		○			
	コンクリート工学Ⅱ	3	2		○			

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			卒業要件
			必修	選択	講義	演習	実験・実習	
専門教育科目	基礎科目	コンクリート工学Ⅲ	3	2	○			必修6科目16単位を含む28単位以上を修得
	地盤工学Ⅰ	2	2	○				
	地盤工学Ⅱ	3	2	○				
	土木地質学	2	2	○				
	防災工学	3	2	○				
	水理学	2	2	○				
	水理学演習	2	2		○			
	測量学Ⅰ	1	2	○				
	測量学Ⅱ	2	2	○				
	地域・都市計画	3	2	○				
	交通計画	3	2	○				
	循環システム工学	2	2	○				
	環境水質工学	3	2	○				
	測量実習Ⅰ	2	2			◎		
	プロジェクト演習Ⅰ	2	2			◎		
	プロジェクト演習Ⅱ	2	2			◎		
	専門科目	景観原論	2	2	○			
	構造物設計論	3	2	○				
	構造耐震工学	4	2	○				
	維持管理工学	3	2	○				
	水文学	2	2	○				
	河川工学	3	2	○				
	水環境工学	3	2	○				
	景観工学	2	2	○				
	観光・レクリエーション計画	3	2	○				
	色彩工学	4	2	○				
	建設マネジメント	3	2	○				
	学外実習	3	1			◎		
地盤・材料実験	3	2			◎			
水・環境実験	3	2			◎			
測量実習Ⅱ	3	2			◎			
プロジェクト演習Ⅲ	3	2		○				
プロジェクト演習Ⅳ	3	2		○				
卒業研究	4	6			☆			
合計 (93科目)	-	70	121	-		124単位		
備考	<ul style="list-style-type: none"> 授業形態の欄の○は1単位あたり15時間、◎は1単位あたり30時間、☆は1単位あたり45時間の授業。 他学科の修得科目は、専門教育科目の専門科目として10単位までを卒業要件単位として認める。 他大学等において修得した認定科目は共通教育科目の人文・社会科学科目として10単位までを卒業要件単位として認める。 							

2 建築学科

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			卒業要件
			必修	選択	講義	演習	実験・実習	
共通教育科目	人文・社会科学科目	心理学	2・3		2	○		必修1科目2単位を含む14単位以上を修得
		哲学	2・3		2	○		
		文学	2・3		2	○		
		美術	1・2		2	○		
		言語学	2・3		2	○		
		文化人類学	2・3		2	○		
		歴史学	1・2		2	○		
		科学技術史	2・3		2	○		
		経済学	1・2		2	○		
		社会学	2・3		2	○		
		マスメディア論	2・3		2	○		
		法学	1・2		2	○		
		日本国憲法	1・2		2	○		
		経営学	1・2		2	○		
		国際関係論	2・3		2	○		
		地理学	1・2		2	○		
		技術者倫理	1	2		○		
		生命倫理	2・3		2	○		
		保健体育	保健体育	1		2		
	外国語科目	英語A	1		2	○		
		英語B	1		2	○		
		英語C	2		2	○		
		英語D	2		2	○		
		英語E	3		2	○		
		フランス語	2		2	○		
		ドイツ語	2		2	○		
		中国語	2		2	○		
	自然科学科目	微分積分学Ⅰ	1	4		○		必修3科目8単位を含む20単位以上を修得
		微分積分学Ⅱ	1		2	○		
		線形代数Ⅰ	1	2		○		
		線形代数Ⅱ	1		2	○		
		ベクトル解析	2		2	○		
		微分方程式	2		2	○		
		確率統計	2		2	○		
		関数論	2		2	○		
		物理学Ⅰ	1	2		○		
		物理学Ⅱ	1		2	○		
		物理学Ⅲ	2		2	○		
		物理学Ⅳ	2		2	○		
化学Ⅰ		1		2	○			
化学Ⅱ		1		2	○			
生物学Ⅰ		1		2	○			
生物学Ⅱ		1		2	○			
地学		1・2		2	○			
天文学	1・2		2	○				
	建築学概論	1	2		○		必修17科目34単位を修得	
	建築設計基礎Ⅰ	1	2			◎		
	建築設計基礎Ⅱ	1	2			◎		
	建築設計Ⅰ	2	2			◎		
	建築設計Ⅱ	2	2			◎		
	建築計画Ⅰ	1	2		○			

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			卒業要件
			必修	選択	講義	演習	実験・実習	
専門基礎科目	建築計画Ⅱ	2	2		○			必修7科目18単位を含む52単位以上を修得
	インテリアⅠ	2	2		○			
	建築史Ⅰ	2	2		○			
	建築環境工学Ⅰ	2	2		○			
	建築環境工学Ⅱ	2	2		○			
	都市環境計画Ⅰ	3	2		○			
	建築構造	1	2		○			
	建築構造力学Ⅰ	1	2		○			
	建築構造力学Ⅱ	2	2		○			
	鉄筋コンクリート構造Ⅰ	2	2		○			
鋼構造Ⅰ	2	2		○				
専門教育科目 専門科目	建築設計Ⅲ	3	2				◎	
	建築設計Ⅳ	3		2			◎	
	建築計画Ⅲ	2		2	○			
	建築計画実験	3		2			◎	
	建築計画特論	4		2	○			
	建築情報処理	1		2	○			
	インテリアⅡ	2		2	○			
	建築史Ⅱ	2		2	○			
	建築史Ⅲ	3		2	○			
	パウビオロジーⅠ	1		2	○			
	パウビオロジーⅡ	2		2	○			
	都市環境計画Ⅱ	3		2	○			
	ランドスケープ特論	4		2	○			
	建築環境実験	3		2			◎	
	空気環境学	3		2	○			
	聴覚・音響学	3		2	○			
	建築設備Ⅰ	3	2		○			
	建築設備Ⅱ	3		2	○			
	環境デザイン特論	4		2	○			
	建築設計ワークショップ	2		2			◎	
	建築インターンシップ	3		2			◎	
	建築法規	3	2		○			
	建築材料	1	2		○			
	木質構造	1	2		○			
	建築構造計画	2		2	○			
	建築構造力学Ⅲ	2		2	○			
	建築構造力学Ⅳ	3		2	○			
	鉄筋コンクリート構造Ⅱ	3		2	○			
	鉄筋コンクリート構造設計	4		2	○			
	鋼構造Ⅱ	3		2	○			
	鋼構造設計	3		2	○			
	地盤・建築基礎構造	3		2	○			
	建築構造実験	3		2			◎	
耐震工学	3		2	○				
建築構造特論	4		2	○				
建築生産	2		2	○				
建築施工	3	2		○				
建築積算	3		2	○				
建築マネジメント	3		2	○				
建築ゼミナール	3		2		○			
卒業研究	4	6				☆		
合 計 (103科目)		-	62	150	-		130単位	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業形態の欄の○は1単位あたり15時間、◎は1単位あたり30時間、☆は1単位あたり45時間の授業。 ・ 他学科の修得科目は、専門教育科目の専門科目として10単位までを卒業要件単位として認める。 ・ 他大学等において修得した認定科目は共通教育科目の人文・社会科学科目として10単位までを卒業要件単位として認める。 							

3 生命情報学科

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			卒業要件
			必修	選択	講義	演習	実験・実習	
人文・社会科学科目	心理学	2・3		2	○			必修1科目2単位を含む14単位以上を修得
	哲学	2・3		2	○			
	文学	2・3		2	○			
	美術	1・2		2	○			
	言語学	2・3		2	○			
	文化人類学	2・3		2	○			
	歴史学	1・2		2	○			
	科学技術史	2・3		2	○			
	経済学	1・2		2	○			
	社会学	2・3		2	○			
	マスメディア論	2・3		2	○			
	法学	1・2		2	○			
	日本国憲法	1・2		2	○			
	経営学	1・2		2	○			
	国際関係論	2・3		2	○			
	地理学	1・2		2	○			
	技術者倫理	1	2		○			
	生命倫理	2・3		2	○			
	保健体育	保健体育	1		2		◎	
共通教育科目	外国語科目	英語A	1		2	○		英語4科目8単位を含む10単位以上を修得
		英語B	1		2	○		
		英語C	2		2	○		
		英語D	2		2	○		
		英語E	3		2	○		
		フランス語	2		2	○		
		ドイツ語	2		2	○		
		中国語	2		2	○		
自然科学科目	微分積分学Ⅰ	1	4		○		必修3科目8単位を含む20単位以上を修得	
	微分積分学Ⅱ	1		2	○			
	線形代数Ⅰ	1	2		○			
	線形代数Ⅱ	1		2	○			
	ベクトル解析	2		2	○			
	微分方程式	2		2	○			
	確率統計	2		2	○			
	関数論	2		2	○			
	物理学Ⅰ	1	2		○			
	物理学Ⅱ	1		2	○			
	物理学Ⅲ	2		2	○			
	物理学Ⅳ	2		2	○			
	化学Ⅰ	1		2	○			
	化学Ⅱ	1		2	○			
	生物学Ⅰ	1		2	○			
	生物学Ⅱ	1		2	○			
	地学	1・2		2	○			
天文学	1・2		2	○				
専門基礎科	情報基礎数学Ⅰ	1	1			◎	必修14科目32単位を含む44単位以上を修得	
	情報基礎数学Ⅱ	2	1			◎		
	情報基礎数学Ⅲ	2		2	○			
	論理回路	1		2	○			
	情報リテラシ	1	2			○		
	先端生命情報学講義	1		2	○			
	数理論理学	1	2		○			
	データ構造とアルゴリズム	2	2		○			
	離散数学Ⅰ	2	2		○			
	離散数学Ⅱ	2		2	○			
	計算機構成	2	2		○			
	コンピュータアーキテクチャ	2		2	○			
	データベース	2		2	○			
	数値計算法	2		2	○			

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			卒業要件
			必修	選択	講義	演習	実験・実習	
専門教育科目	目	シミュレーション工学	2	2	○			
		生命情報学概論	2	2	○			
		生物情報解析・演習	2	2		○		
		バイオインフォマティクス	2	2	○			
		情報ネットワーク	2	2	○			
		プログラミング言語・演習Ⅰ	1	4		○		
		プログラミング言語・演習Ⅱ	2	4		○		
		プログラミング言語・演習Ⅲ	2	4		○		
		生物化学の基礎	1	2	○			
		分子生物学の基礎	2	2	○			
	生命情報の統計学演習	2	2		○			
専門科目		ソフトウェア工学	3	2	○			必修3科目14単位を含む36単位以上を修得
		オペレーティングシステム	3	2	○			
		オートマトンと形式言語	3	2	○			
		コンパイラ	3	2	○			
		並列分散処理	3	2	○			
		計算理論	3	2	○			
		数理計画	3	2	○			
		ソフトコンピューティング	3	2	○			
		データマイニング	3	2	○			
		コンピュータグラフィクス	3	2	○			
		ヒューマンコンピュータインタラクション	3	2	○			
		情報セキュリティ	3	2	○			
		分子生物学Ⅰ	3	2	○			
		分子生物学Ⅱ	3	2	○			
		バイオシミュレーション	3	2	○			
		機能ゲノミクス	3	2	○			
		プロテオミクス	3	2	○			
		遺伝情報学	3	2	○			
		医療情報システムⅠ	3	2	○			
		医療情報システムⅡ	3	2	○			
		プログラミング言語・演習Ⅳ	3	4		○		
		ゼミナール	3	2	○			
	卒業研究	4	8			☆		
合計 (93科目)		-	56	144	-			124単位
備考	<ul style="list-style-type: none"> 授業形態の欄の○は1単位あたり15時間、◎は1単位あたり30時間、☆は1単位あたり45時間の授業。 他学科の修得科目は、専門教育科目の専門科目として10単位までを卒業要件単位として認める。 他大学等において修得した認定科目は共通教育科目の人文・社会科学科目として10単位までを卒業要件単位として認める。 							

4 システム生体工学科

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			卒業要件	
			必修	選択	講義	演習	実験・実習		
人文・社会科学科目	心理学	2・3		2	○			必修1科目2単位を含む14単位以上を修得	
	哲学	2・3		2	○				
	文学	2・3		2	○				
	美術	1・2		2	○				
	言語学	2・3		2	○				
	文化人類学	2・3		2	○				
	歴史学	1・2		2	○				
	科学技術史	2・3		2	○				
	経済学	1・2		2	○				
	社会学	2・3		2	○				
	マスメディア論	2・3		2	○				
	法学	1・2		2	○				
	日本国憲法	1・2		2	○				
	経営学	1・2		2	○				
	国際関係論	2・3		2	○				
	地理学	1・2		2	○				
技術者倫理	1	2		○					
生命倫理	2・3		2	○					
保健体育	保健体育	1		2			◎		
共通教育科目	外国語科目	英語A	1		2	○			英語4科目8単位を含む10単位以上を修得
		英語B	1		2	○			
		英語C	2		2	○			
		英語D	2		2	○			
		英語E	3		2	○			
		フランス語	2		2	○			
		ドイツ語	2		2	○			
		中国語	2		2	○			
自然科学科目	微分積分学Ⅰ	1	4		○			必修3科目8単位を含む20単位以上を修得	
	微分積分学Ⅱ	1		2	○				
	線形代数Ⅰ	1	2		○				
	線形代数Ⅱ	1		2	○				
	ベクトル解析	2		2	○				
	微分方程式	2		2	○				
	確率統計	2		2	○				
	関数論	2		2	○				
	物理学Ⅰ	1	2		○				
	物理学Ⅱ	1		2	○				
	物理学Ⅲ	2		2	○				
	物理学Ⅳ	2		2	○				
	化学Ⅰ	1		2	○				
	化学Ⅱ	1		2	○				
	生物学Ⅰ	1		2	○				
	生物学Ⅱ	1		2	○				
地学	1・2		2	○					
天文学	1・2		2	○					
専門基礎科目	生理学	2	2		○			必修11科目30単位を含む40単位以上を修得	
	解剖学	1		2	○				
	人間・安全工学	2		2	○				
	電気回路	1	2		○				
	電子回路	1	2		○				
	論理回路	2		2	○				
	電磁気学	2		2	○				
	機械工学	2		2	○				
	情報処理概論	1		2	○				
	光工学	2		2	○				
	実用化技術Ⅰ	3		2	○				
	実用化技術Ⅱ	3		2	○				
	インターンシップ	3		2			◎		
	プログラミング言語演習Ⅰ	1	3			○	◎		

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			卒業要件
			必修	選択	講義	演習	実験・実習	
専門教育科目	プログラミング言語演習Ⅱ	1	3			○	◎	必修8科目24単位を含む40単位以上を修得
	電気・電子回路実習	2	3			○	◎	
	組み込みシステム実習	2	3			○	◎	
	工学基礎演習Ⅰ	1	3			○	◎	
	工学基礎演習Ⅱ	1	3			○	◎	
	工学基礎演習Ⅲ	2	3			○	◎	
	生理学実習	2	3			○	◎	
	生体計測工学	2	2		○			
	制御工学	2	2		○			
	生体情報工学	2	2		○			
	信号処理	3	2		○			
	生体システム工学	2		2	○			
	福祉工学	3		2	○			
	ロボティクス	3		2	○			
	CAD	3		2	○			
	医工学	3		2	○			
	画像処理	3		2	○			
	脳神経工学	3		2	○			
	医用機器工学	3		2	○			
	組み込みシステム	2		2	○			
	情報・通信論	2		2	○			
	生体数値解析	2		2	○			
	医学概論	1		2	○			
	応用プロジェクトⅠ	3	3				◎	
	応用プロジェクトⅡ	3	3				◎	
	ゼミナール	3	2				◎	
	卒業研究	4	8				☆	
	合計 (86科目)		—	64	126	—		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業形態の欄の○は1単位あたり15時間、◎は1単位あたり30時間、☆は1単位あたり45時間の授業。 ・ 他学科の修得科目は、専門教育科目の専門科目として10単位までを卒業要件単位として認める。 ・ 他大学等において修得した認定科目は共通教育科目の人文・社会科学科目として10単位までを卒業要件単位として認める。 							

5 生物工学科

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			卒業要件
			必修	選択	講義	演習	実験・実習	
人文・社会科学科目	心理学	2・3		2	○			必修1科目2単位を含む14単位以上を修得
	哲学	2・3		2	○			
	文学	2・3		2	○			
	美術	1・2		2	○			
	言語学	2・3		2	○			
	文化人類学	2・3		2	○			
	歴史学	1・2		2	○			
	科学技術史	2・3		2	○			
	経済学	1・2		2	○			
	社会学	2・3		2	○			
	マスメディア論	2・3		2	○			
	法学	1・2		2	○			
	日本国憲法	1・2		2	○			
	経営学	1・2		2	○			
	国際関係論	2・3		2	○			
	地理学	1・2		2	○			
	技術者倫理	1	2		○			
	生命倫理	2・3		2	○			
	保健体育	保健体育	1		2		◎	
共通教育科目	外国語科目	英語A	1		2	○		英語4科目8単位を含む10単位以上を修得
		英語B	1		2	○		
		英語C	2		2	○		
		英語D	2		2	○		
		英語E	3		2	○		
		フランス語	2		2	○		
		ドイツ語	2		2	○		
		中国語	2		2	○		
自然科学科目	微分積分学Ⅰ	1		4	○		必修4科目8単位を含む20単位以上	
	微分積分学Ⅱ	1		2	○			
	線形代数Ⅰ	1	2		○			
	線形代数Ⅱ	1		2	○			
	ベクトル解析	2		2	○			
	微分方程式	2		2	○			
	確率統計	2		2	○			
	関数論	2		2	○			
	物理学Ⅰ	1	2		○			
	物理学Ⅱ	1		2	○			
	物理学Ⅲ	2		2	○			
	物理学Ⅳ	2		2	○			
	化学Ⅰ	1	2		○			
	化学Ⅱ	1		2	○			
	生物学Ⅰ	1	2		○			
	生物学Ⅱ	1		2	○			
	地学	1・2		2	○			
天文学	1・2		2	○				
専門基礎科目	生物工学概論	2	2		○		必修21科目46単位を修得	
	有機化学Ⅰ	1	2		○			
	有機化学Ⅱ	1	2		○			
	生物有機化学	3	2		○			
	物理化学	2	2		○			
	分析化学	1	2		○			
	生化学Ⅰ	2	2		○			
	生化学Ⅱ	2	2		○			
	機器分析	3	2		○			
	分子生物学Ⅰ	2	2		○			
	分子生物学Ⅱ	2	2		○			
	生理学	2	2		○			
	微生物学	2	2		○			
	遺伝子工学	2	2		○			

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			卒業要件		
			必修	選択	講義	演習	実験・実習			
専門教育科目	バイオ統計	2	2		○			必修9科目24単位を含む34単位以上を修得		
	情報処理演習	1	2			○				
	生物情報処理演習	2	2			○				
	基礎生物学実験Ⅰ	1	2				◎			
	基礎生物学実験Ⅱ	1	2				◎			
	生物学実験Ⅰ	2	4				◎			
	生物学実験Ⅱ	2	4				◎			
	専門科目	植物生理学	3		2	○				
		植物栄養学	3		2	○				
		食品生化学	3	2		○				
		食品製造学	3	2		○				
		機能性食品学	3		2	○				
		微生物生理学	3		2	○				
		微生物利用学	3		2	○				
		糖鎖生物学	3		2	○				
		生物化学工学	3	2		○				
		免疫学	3		2	○				
		公衆衛生学・関係法規	3	2		○				
		プロテオミクス	3		2	○				
		脳神経工学	3		2	○				
		生物学実験Ⅲ	3	2					◎	
		生物学実験Ⅳ	3	2					◎	
		バイオ技術英語Ⅰ	3	2		○				
		バイオ技術英語Ⅱ	3	2		○				
	卒業研究	4	8				☆			
	合計 (84科目)			80	100	-			124単位	
	備考	<ul style="list-style-type: none"> 授業形態の欄の○は1単位あたり15時間、◎は1単位あたり30時間、☆は1単位あたり45時間の授業。 他学科の修得科目は、専門教育科目の専門科目として10単位までを卒業要件単位として認める。 他大学等において修得した認定科目は共通教育科目の人文・社会科学科目として10単位までを卒業要件単位として認める。 								

6 総合デザイン工学科

科目区分	授業科目	配当 年次	単位数		授業形態			卒業要件
			必 修	選 択	講 義	演 習	実 験・ 実習	
基礎 教育 科目	線形数学Ⅰ	1	2		○			必修5科目10単位を含む30単位 以上(外国語科目を除く)を修得
	線形数学Ⅱ	1		2	○			
	解析入門	1	2		○			
	解析Ⅰ	1	2		○			
	解析Ⅱ	2		2	○			
	基礎物理学	1	2		○			
	化学	1		2	○			
	物理学	2		2	○			
	天文学	2		2	○			
	地理学	3		2	○			
	地学	3		2	○			
	技術者倫理	1	2		○			
	美術	1		2	○			
	経済学	1		2	○			
	法学	1		2	○			
	経営学	1		2	○			
	保健体育	1		2			◎	
	心理学	2		2	○			
	言語学	2		2	○			
	科学技術論	2		2	○			
社会学	2		2	○				
マスメディア論	2		2	○				
文学	3		2	○				
歴史学	3		2	○				
日本国憲法	3		2	○				
国際関係論	3		2	○				
外国 語 科目	英語A	1		2	○			英語2科目4単位を含む6単位以 上を修得
	英語B	1		2	○			
	英語C	2		2	○			
	英語D	2		2	○			
	フランス語	2		2	○			
	ドイツ語	2		2	○			
専門 教育 科目	デザイン基礎演習Ⅰ	1	2				◎	必修14科目32単位を含む88単 位以上を修得
	デザイン基礎演習Ⅱ	1	2				◎	
	デザイン演習Ⅰ	2	2				◎	
	デザイン演習Ⅱ	2	2				◎	
	デザイン演習Ⅲ	3		2			◎	
	デザインCAD	2		2	○			
	建築計画Ⅰ	1		2	○			
	建築計画Ⅱ	2		2	○			
	構造実験	3		2			◎	
	機能・技術・社会とカタチⅠ	3	2		○			
	インテリアデザイン	2		2	○			
	インテリアデザイン応用	2		2	○			
	建築史	2		2	○			
	都市計画	1		2	○			
	都市デザイン	3		2	○			
	熱環境工学	2		2	○			
	音響工学	3		2	○			
	建築設備	3		2	○			
	建築設備システム	3		2	○			
	構造力学Ⅰ	1	2		○			
	構造力学Ⅱ	1	2		○			
	材料力学	2		2	○			
	耐震工学	4		2	○			
	建築構造	1		2	○			
鋼構造	2		2	○				
鉄筋コンクリート構造	3		2	○				
木質構造	3		2	○				

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			卒業要件
			必修	選択	講義	演習	実験・実習	
	組積造	3		2	○			
	材料工学	1		2	○			
	材料化学	2		2	○			
	材料実験	3		2			◎	
	機能・技術・社会とカタチⅡ	3		2	○			
	建築施工	3		2	○			
	瓦施工	3		2	○			
	建築マネジメント	4		2	○			
	建築法規	3		2	○			
	造形基礎工作Ⅰ	1		2	○			
	造形基礎工作Ⅱ	1		2	○			
	エンジニアリングデザインワークショップ	2		2			◎	
	測量学基礎	2		2	○			
	応用測量学	3		2	○			
	測量実習	3	2				◎	
	コミュニティデザイン	4		2	○			
	アーバンスケープデザイン	4		2	○			
	プロダクトデザインⅠ	2		2	○			
	プロダクトデザインⅡ	3		2	○			
	グラフィックデザイン	3		2	○			
	エンジニアリングデザイン概論	1	2		○			
	広告学	3		2	○			
	地域産業文化論	2	2		○			
	地域活性化論	3		2	○			
	情報処理技術の基礎	1	2		○			
	基礎数理Ⅰ	1		2	○			
	基礎数理Ⅱ	2		2	○			
	データ構造とアルゴリズム	2		2	○			
	プログラミング入門	1	2		○			
	プログラミングⅠ	2		2	○			
	プログラミングⅡ	2		2	○			
	メディア伝送技術	3		2	○			
	アプリケーション開発	3		2	○			
	工学的現象のモデリング	2		2	○			
	数値計算法	3		2	○			
	環境情報デザイン	3		2	○			
	インターンシップ	2~4		2			◎	
	総合デザイン工学研究基礎	3	2		○			
	卒業研究	4	6				☆	
	合計 (98科目)	-	42	158		-		124単位
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業形態の欄の○は1単位あたり15時間、◎は1単位あたり30時間の授業。 ・ 他学科の修得科目及び他大学等において修得した認定科目は専門教育科目として合わせて20単位までを卒業要件単位として認める。 							